

持続可能な社会をつくる人材を育成する 環境社会学校

公益社団法人Sweet Treat 311



公益社団法人Sweet Treat 311 理事メンバー

・代表理事 立花貴

公益社団法人Sweet Treat 311 代表理事。一般社団法人東の食の会理事。一般社団法人3.11震災孤児遺児文化スポーツ支援機構理事。株式会社雄勝そだての住人 業務執行役員。株式会社四縁代表取締役。1969年仙台生まれ。東北大学法学部卒業後、伊藤忠商事株式会社入社。2000年、伊藤忠を退社し起業。食流通関連の株式会社エパービジョン設立。2010年、日本の食文化・伝統工芸の発信する会社、株式会社四縁設立し薬師寺門前AMRIT運営。震災後、文化人や民間企業、首都圏のボランティアとともに石巻雄勝中心に支援活動にあたる。その復興支援の活動が注目され、テレビ「サキどり！」（NHK）、「NEWS23」（TBS）や日経ビジネスなど多くの雑誌、メディアで紹介。
著書：心が喜ぶ働き方を見つけよう（大和書房 2012年4月17日発刊）



・理事 油井元太郎 : KCJ GROUP株式会社 創業メンバー

1975年東京生まれ。幼少からアメリカで生活。アメリカ合衆国ペンシルバニア州レバノンバレー大学音楽学部卒業後、NYCで音楽の仕事に携わる。1999年より日本テレビにてMLB、NFL、IRLといったアメリカンスポーツをニューヨーク支社にて日本へ放送。退社後2004年9月にキッズニアを日本に導入する株式会社キッズシティー・ジャパンの設立に関わる。以後コンテンツ開発をはじめとする施設の開発を担当。2006年10月キッズニア東京を開業、以後年間80万人の来場者に楽しい学びを提供。2009年3月に国内2店舗目となるキッズニア甲子園を開業。ライフワークとしてこどもの教育や食文化発展、生産者支援、自然環境保全などに取り組む。



・理事 船橋力 : 株式会社ウィル・シード 会長

1970年横浜生まれ。1973年-1977年にアルゼンチン在住。1986年 高校在学中にブラジル国インターナショナルスクールに転入。上智大学経済学部卒業後、1994年4月、伊藤忠商事株式会社入社。インドネシア・ジャカルタにて地下鉄推進プロジェクトなどに携わる。1996年 異業種ネットワーク「LPC」を設立。各種イベント、研修の定例開催、ボランティア、各種勉強会など約80企画を実施（最大動員数700名、約3000名のネットワークにまで拡大）。2000年3月 伊藤忠商事を退社し、株式会社ウィル・シード設立、代表取締役に就任。「教育を通じてより良い世の中に」をモットーに350社以上の上場企業へのコンサルティング・研修、グローバル教育を実施。学校教育事業では全国60自治体、600校、6万人総合学習プログラム提供や授業を実施。2009年、ダボス会議等をアレンジする財団、世界経済フォーラムが毎年100~150名選出する40歳以下を対象とした「次世代グローバルリーダー100人」（通称：ヤンググローバルリーダー）として選出。震災遺児・孤児を中心とした被災学生へのリーダーシップ教育を実施するビヨンド・トゥモロー代表理事。



・理事 北本英光 : コミュニケーションデザイナー／アトリエリスタ

1970年世界赤十字デー、東京生まれ。法政大学法学部卒業後、(株)電通にて企業や自治体の戦略PR、クリエイティブ開発に従事。「教育と医療に、もっとアイデアを。コミュニケーションの力で、よりよい社会を目指す」が信条。在学中から学習環境デザインを学び、子どもたちの想像力開発を目的としたワークショップや展覧会を多数手がける。油井とともに、キッズニアの事業ブランディング、コンテンツ開発を担当。フレネ、モンテッソーリ、イエナプラン、レジジョエミリアなど、オルタナティブ教育の研究者でもある。2012年3月11日から、石巻の「こども記者」による「石巻日日こども新聞」を発行開始。現在、電通ソーシャル・デザイン・エンジン所属。著書：「レゴブックミュージアム」（扶桑社）、「希望をつくる仕事 ソーシャルデザイン」（宣伝会議）など。

地域資源を活かした体験型教育プログラムの開発

- 豊かな山と海に囲まれ、国土の70%が森林に覆われる日本。豊かな自然環境で農林漁業や畜産、料理、伝統工芸・伝統芸能などの体験をこども達が実体験できる「**体験型教育**」の場を創造
- 体験プログラムを地元の農林漁業者や伝統文化継承者と連携して提供することで、**地域コミュニティの新たな拠点・起点を作り出す**とともに、**雇用・産業の創出**や**地域の伝統継承の基盤**を構築する。
- 都市部を中心に、そして地域の学校とも連携し体験型教育プログラムを構築することで、日本国内に加え、**世界各国からの交流人口の拡大**を目指す。

体験型教育

- 農林漁業体験
- 料理体験
- 伝統工芸・伝統芸能体験(木工など)
- IT教育(発信力の強化)
- 自ら考えて動くたくましさや感謝心、サステナブルに生きる力を育む



雇用・産業の創出

- 既存施設に農林漁業体験、伝統工芸・芸能体験、料理教室、木工教室などの地域資源を生かした体験型教育プログラムを開発・導入
- 体験型教育プログラムは地域住民が運営することで雇用や産業を生むきっかけをつくり、知己を活性化
- 地元のこども達の憧れる仕事をつくる

※プログラムで使用するスペースの設置と共に、宿泊施設やレストラン、コミュニティスペースなどの設置をお薦めします。



交流人口の拡大

- 国内だけでなく、日本に想いを寄せる諸外国の人々とともに、こどもの興味、関心、創造性を引き出すプログラムを共創
(協力申出の例)
アジア諸国から夏休みにこども達を集めたサマーキャンプなど
- 海外の体験を通じた学びモデルとの提携などにより交流を促し、より新しい豊かな体験を提供する
- 体験プログラムの様子や参加者の感想をインターネット等に掲載し、日本国内および世界への情報発信を進め、交流人口拡大を目指す

宮城県石巻市にて2011年より年間3,000人のこども達に体験型教育を実施。国内や海外からの参加者多数。プログラムはキッザニアの創業メンバーが開発。こども達をはじめ、市教委や学校、保護者から評価を得る。



宮城県石巻市雄勝町

震災前人口：約4,300人

震災後人口：約1,300人



日本で一番厳しい環境のこどもたちに
日本で一番豊かな教育を



基礎学力の向上

夏期・冬季講習、アフタースクール

体験型教育



漁業体験



料理教室



ITキャンプ



農業体験



林業体験



ものづくり教室

たくましく生きる力を育み、
未来を担う人材として、共に新しいまちをつくる

山で...

農林漁業体験・自然体験



田畑で...

農林漁業体験・自然体験



海で...

農林漁業体験・自然体験



漁業体験 × 料理教室



銀鮭つかみ取りの後
浜の料理自慢の
お母さんが
こどもたちに
銀鮭を使った
料理教室を開催



料理教室 おがっキッチン

旧桑浜小学校を舞台にした「環境社会学校」

所在地：宮城県石巻市雄勝町桑浜

開校：1923年（大正12年）

廃校：2001年

概要：木造1階建て、雄勝スレートの屋根が特徴的な建造物。

山を背負い、海を見下ろす美しい自然に囲まれている。

校舎横の斜面には50メートル程の名物滑り台があり、コミュニティの新たな起点となる学び場が残っている。施設の中には、山・海の学校、大工工房、レストラン、宿泊施設、コミュニティスペースを設ける。

ぬくもり実行協議会



外観



設計図



廃校は少子高齢化・過疎化の象徴
地域コミュニティの希薄化



2013年4月改修作業開始



人のぬくもり
想いを感じる



12cm浮かせる



みんなで学校をつくる
みんな日本の未来をつくる

改修作業参加・9ヶ月で2,100人
クラウドファンディングで毎月100人

TOKYO雄勝レストラン 都内毎月開催



学校改修チャリティーイベント